

2月議会が閉会しました。

2024年度の補正予算69億円と2025年度の当初予算6138億円（過去3番目）が計上され審議をしました。今議会は一般質問の機会が得られず大変残念でしたが、総務委員会と反対討論（写真）で意見をしっかり述べました。

知事からは学校給食費の無償化や熊野白浜リゾート空港の利用促進、防災減災対策の強化などへの取り組みと重点施策5点（①こどもまんなか社会の推進②成長産業の創出③農林水産業、観光産業をはじめとする地域産業の強化④人口減少下におけるまちづくり⑤安全安心で心豊かに暮らせる社会づくり）が提案されました。



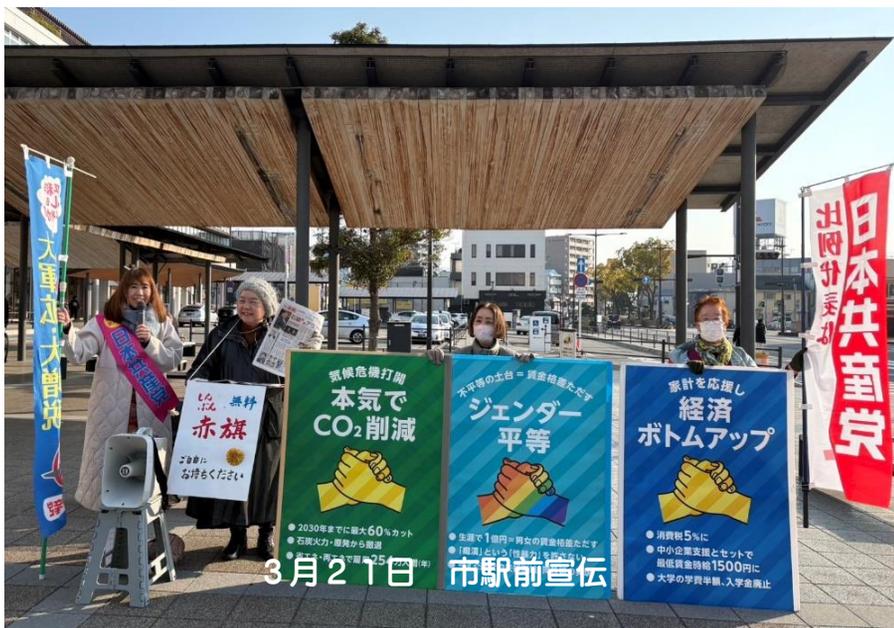
2025年度一般会計予算の 反対討論の主な内容。

県民が安心して暮らし続けるためには、地域の平和をはじめ、高齢者への生活支援や若い世代が子どもを産み育てられる環境の充実、物価高のもとでの暮らしや中小企業・農林水産業などの生業への直接支援が欠かせないことを訴えました。

私は県の予算編成が、国からの物価高騰対策費43億円のうち、LPガス料金や社会福祉施設の光熱費などへの支援自体について歓迎することを評価しながら、学校給食費や保育料無償化の拡充などに15億4000万円が充当されている問題を指摘しました。

本来このような事業は、臨時的な交付金ではなく、一般財源から確実に財源を確保すべきことです。また、企業誘致や成長する新規創業、宇宙関連事業、成長分野のビジネス創出への支援が計上されていますが、地域に根差してきた地元産業を底から支える施策を柱にしてこそ地域の活性化につながることをお伝えしました。他にも訪問介護事業者の撤退が増えている問題や国保・介護・後期高齢者保険料の問題、教育では学力テストの全面禁止や非正規教員を正規教員に転換していくよう求めました。

今年度もみなさんの願い実現のためいっしょにがんばります。ご協力よろしく願いいたします。



☆ 無料生活相談所 ☆

医療や福祉・暮らし・法律などお気軽にご相談ください。

<場所>奥村のり子相談所

和歌山市中246-3

<時間>金曜日、午後1時30分から
午後4時まで受け付けています。

<電話>073-488-9693

